

基本情報

学科名 講座名 (ナノセンシング研究室)

物理工学専攻 ナノ工学

教員構成 職名・氏名 (教授・野呂 雄一)

I. 現在の研究テーマ、研究内容

1. キーワード

音、信号処理、騒音評価、音質評価、医用計測

2. 研究テーマ

デジタル信号処理の音響計測への応用に関する研究'

生体情報の計測に関する研究'

機械動作音の音質評価に関する研究'

研究内容

II. 研究活動[欧文は原文で記入する。]

1. 口頭発表

●国際会議

●国内学会

日本音響学会騒音・振動研究会 (202302) ひたちなか市

“Jensen-Shannon Divergence によるドライポンプの故障予兆検知技術の確立”

○福井健心、山本拓弥、山内貴之、松下宏、木下和哉、河井智也、野呂雄一

令和4年度電気関係学会東海支部連合大会 (202208) 名古屋市

“加速度実効値に基づくモータ軸受けの異常検知”

○小畑勇祐、野呂雄一

令和4年度電気関係学会東海支部連合大会 (202208) 名古屋市

“ヘルムホルツ型共鳴器における円筒座標系に基づくFDTD法の精度検証”

○小栗陸、野呂雄一

令和4年度電気関係学会東海支部連合大会（202208）名古屋市

“故障分類を目的とした振動スペクトルの主成分分析”

○福井健心、野呂雄一

日本音響学会騒音・振動研究会（202210）京都市

“円筒座標系をベースにした音場シミュレーションにおける境界条件の検討”

○川端康平、野呂雄一

●その他

International Symposium for Sustainability by Engineering at MIU（IS2 EMU 2022）
（202209）津市

“Accuracy Verification of FDTD Method Based on Cylindrical Coordinate System in Helmholtz Type Resonator”

○Riku Oguri, Yuichi Noro

International Symposium for Sustainability by Engineering at MIU（IS2 EMU 2022）
（202209）津市

“Examination of Absorbing Boundary Condition in Sound Field Simulation with the Cylindrical Coordinate System FDTD Method”

○Kohei Kawabata, Yuichi Noro

International Symposium for Sustainability by Engineering at MIU（IS2 EMU 2022）
（202209）津市

“A Reduction Method of Noise Radiated from Opening around Motor Shaft”

○Hirona Akiyama, Yuichi Noro

2. 著書

3. 学術論文

●原著論文（査読のあるもの。）

●国際会議のProceedings

●総説, 解説等

●その他

4. その他の研究成果 (作品, 設計, 発明・特許)

5. 学会賞等

6. 新聞記事等

III. 研究費関係

1. 文部科学省科学研究費

2. 省庁・財団からの基金

3. 民間等の共同研究・受託研究

共同研究 「半導体工場の安定生産並びに生産性 向上に関する研究」 キオクシア
株式会社 11,500 (千円)

4. 奨学寄附金

IV. 国際交流

●海外出張・研修

●海外大学等での講演など

●外国人研究者の受入れ

●外国人研究者の訪問

●外国人留学生の受入れ

●外国人との共同研究

V. その他

●他大学等公的機関との共同研究

●大学内での共同研究

個人資料

野呂 雄一

●所属学協会及び役員・委員等

電子情報通信学会・正会員（1986～）

日本音響学会・正会員（1986～）

日本騒音制御工学会・正会員（1999～）

●国内・国際会議等の役員・委員等

●官公庁・民間団体等の委員等

●その他

名古屋市 名古屋市環境審議会 委員 委員（2020～2022）

名古屋市 自動車公害対策推進協議会専門部会 専門委員（2013～）

三重県 環境生活部 三重県環境審議会 委員 委員（2022～2022）

亀山市 亀山市環境保全審議会 委員（2021～）

滋賀県 滋賀県廃棄物処理施設生活環境影響調査関係専門員委員 委員（2013～）

滋賀県 滋賀県環境影響評価審査会 委員（2018～）